プログラム

Day 1 9月5日(木)

9:30▶9:35 開会のご挨拶　一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

9:35▶10:35 基調講演　K1 センチュリールーム

日清食品ホールディングス株式会社
執行役員・CIO
喜多羅 滋夫 氏

果てしなく広がるイノベーションの大地にビジネスの種を今日蒔こう

昨今の技術革新のスピードは年々加速度を増していき、コンシューマーの暮らしは新しいテクノロジーの台頭で大きく様変わりしています。その一方で、情報システムの世界では旧来の仕組みや制約条件に縛られて、ビジネスが期待するスピードでの変化が難しいというジレンマもあります。これからの情報システム部門が、どのようにチャンスをとらえ、イノベーションを実現していくべきかの一考察をお話しさせていただきます。

10:45▶11:45 特別講演　K2 センチュリールーム

株式会社NTTデータ
代表取締役社長
本間 洋 氏

デジタルの解き方

「テクノロジーで顧客への提供価値や業務を変革する」というデジタルトランスフォーメーションの方向性に基づき取り組んでいるものの、テクノロジー固有の課題や人材の問題などで思うように進まない、成果が出ない現状が多く聞かれます。
数多くの現場知見とデジタルの将来展望に基づき、「どんなアプローチが有効なのか」「デジタル人材はどう育成すべきか」といった、現場から経営層までが抱える悩みの解法を明らかにします。

12:00▶12:45 ランチョンセッション　松花堂弁当つき

そのIT投資、本当にビジネス戦略をサポートしていますか？　L1 会場❶クリスタルルーム

現在の日本企業にとって重要なのは、グローバルでの競合力をつけていくことだと思います。デジタルイノベーションが叫ばれる中、エンタープライズシステムの保守、アップグレードに貴重なリソースを使っていませんか？不必要な投資を避け、ビジネス戦略に沿ったIT投資をする秘訣を成功事例とともにお話しします。

日本リミニストリート株式会社
日本支社長
脇阪 順雄 氏

腹落ちしないRPAの導入？なんとなくモヤモヤの解消法　L2 会場❹天 平

RPAの導入により、定型業務を自動化して生産性を上げられると期待していました。ところが、導入が進んでみると、思うような成果が出ずなんとなくモヤモヤ感があって腹落ちしないということはありませんか？例えば、会社全体への展開、運用体制の強化、さらなる自動化の推進など、次々に直面する課題にどう対応するのか。
東京海上日動システムズ様とディスカッションを通じてモヤモヤを解消していきます。

東京海上日動システムズ株式会社
ITサービス本部
ITサービス支援部自動化推進チーム
課長
数井 敬介 氏

IIMヒューマン・ソリューション
株式会社
代表取締役
関 マサエ 氏

お客様のDXを支えるクラウド戦略と デジタルシフトに向けたNECの取り組み　L3 会場❺白 鳳

デジタル変革がビジネス構造や競争の原理を一変させる今日、多くの企業が先端IT技術の導入や新サービスの適用など、ビジネスのスピードアップに繋がるICT改革に取り組んでいます。
しかし、自社システムの作り込みや運用保守にリソースを割かれ、中々それらの取組みに注力出来ないというお悩みの声が有ります。

本セッションでは、『DX時代のクラウド戦略』をテーマに、NECの提供するデジタル経営基盤としてのクラウドをご紹介します。

日本電気株式会社
サービスプラットフォーム事業部　事業部長
上坂 利文 氏

IT統制に効く！役割で管理するアクセスコントロール ～RBACの基本と勘所～　L4 会場❻平 安

DX推進や新しい働き方の導入に伴い、企業内環境はダイナミックに変わっています。多くのIT製品やサービスは、役割に基づいてアクセス権限の制御を行うロールベースのアクセス制御（RBAC）の発想を取り入れることで、権限の把握や棚卸しの負荷を大幅に減らすことができますが、未だこのポテンシャルを活用できていない企業も多く見受けられます。今回は、ファイルサーバーのアクセス権限の運用を例に、RBAC実装の勘所をわかりやすくご紹介します。
※日本語による講演となります

ファイルフォース株式会社
代表取締役
アラム サルキシャン 氏

13:00▶13:45 事例セッション

"次世代商人"を支える次世代基幹システム構築プロジェクト ～S/4 HANA化と全社統合データ基盤～　A1 会場❶クリスタルルーム

伊藤忠商事は持続的成長を目指して、DX時代を見据えた「商いの次世代化」と「働き方改革」を推進。同推進を支える次世代基幹システム構築プロジェクトを2016年からスタートし、昨年５月にS/4HANA化を実現。プロジェクトは現在も継続中。
プロジェクトの進め方、S/4HANA化後の状況、現場視点の全社統合データ基盤の活用含めたその後の取り組みについてご紹介します。

伊藤忠商事株式会社
IT企画部　全社システム室　室長
浦上 善一郎 氏

次世代IT部門の目指すべき本質とは何か、変容に向かう構え方　B1 会場❷桃山A

欧州での勤務の経験から、これからのIT部門はどうあるべきかを考察します。
国連の提唱するSDGsにも通じるWell-beingな人と組織とは何かを理解しながら、よりよいIT部門になるには何から着手すればよいのでしょうか。
大切にしている価値観を見つめなおし、これまでの価値観に感謝し手放し、新たな軸を描き、自らの変容に取り組んで行きます。「マネジメントの本質の変容と変革へ取り組み方」を考え、中でもビジネスアジリティ実現に向けて取り組む例を紹介します。

日本たばこ産業株式会社
シニアマネジメント
鹿嶋 康由 氏

デジタルイノベーションに立ちはだかる壁の乗り越え方　C1 会場❸桃山B

金融業、サービス業でデジタル化が進む昨今、プロセス製造業でもデジタル化の流れは不可避となっています。
JX金属でも工場、コーポレート部門含めたデジタル化推進に取り組んでいます。
しかしそれは必ずしもすべてが上手くいっているわけではなく、PoCで終わってしまい具体的な成果が出ない、社内関係者の理解が得にくいといった様々な壁にぶつかりながら前に進めています。
本セッションでは、成功事例の紹介にとどまらず、課題を乗り越えるために工夫している点を中心にご紹介をいたします。

JX金属株式会社
技術本部情報システム部　主席技師・デジタルイノベーション担当課長
山野井 隆 氏

JUASクローズアップセッション

幸せな生き方のためのパターン・ランゲージ ～幸せに生きることを支援するデザインツール～　D1 会場❺白 鳳

慶應義塾大学井庭崇研究室と幸福学の第一人者、前野隆司教授との共同研究について発表します。本研究は「幸せの４因子」実践のためのコツをパターン・ランゲージの手法を用いて記述し、個別固有の幸せなライフデザインを支援することを目的としています。人々が自らの幸福を構成し、実現する社会を私たちと一緒に考えていきましょう！
＊昨年のJUAS FUTURE PRESENTATION ベストアワード受賞者が登壇！

慶應義塾大学　井庭崇研究室
岩田 華林 氏　**河野 礼** 氏　**小川 功毅** 氏　**安藤 日向子** 氏

14:00▶15:10 ディスカッションテーブル

あなたの会社のDXには何が必要？ 一緒に秘訣を探りましょう！　A2 会場❶クリスタルルーム

議長
DXがすべての企業にとって不可避となる中、DXを進めていくにあたって、何から始めれば良いのかわからない、取り組みはじめたものの、どうもうまくいかない、といった声も聞かれます。
DXで目指すところは、企業個社によって異なり、正解がない世界ですが、その成否を左右するキーファクターは、組織なのか、人材なのか、取り組む内容なのか。今DXに試行錯誤して挑戦している企業の事例を基に、探っていきたいと思います。

全日本空輸株式会社
デジタル変革室
室長
新郷 雅史 氏

副議長
大日本印刷株式会社
情報システム本部長
宮本 和幸 氏

電源開発株式会社
デジタルイノベーション部
部長代理
小泉 真吾 氏

TOTO株式会社
情報企画本部長
宇佐見 隆之 氏

新たな令和の時代、情報子会社の攻めと守り、どう"ジンザイ"をそろえますか　B2 会場❷桃山A

議長
DX時代を迎え「2025の崖」が話題になっています。ITを支える情報子会社にも攻めと守りの期待がかかっています。情報子会社はどんな"ジンザイ"をそろえていくべきでしょうか。多くのレガシーシステムを抱え、保守・運用に人と時間を費やす中で、攻めと守りのバランスを確保しつつ、若手からベテランまで、調和を保ち、いかに活躍していくか。各社、DXに向けての戦略や期待も様々かと思います。色々な事例を通した闊達なディスカッションで、新たな令和の時代に"ジンザイ"の花を咲かせましょう。

株式会社
IHIエスキューブ
取締役　ES事業部
事業部長
小川 俊昭 氏

副議長
SOMPOシステムズ株式会社
取締役　常務執行役員
経営企画本部長
堀内 真 氏

東京ガスiネット株式会社
執行役員　コーポレートソリューション部長
山川 貴司 氏

ハマゴムエイコム株式会社
理事
第二システム事業本部
本部長
河野 善久 氏

Beyond「平成」「令和」時代を迎えて、魅力あるIT情報子会社とは・・・　C2 会場❸桃山B

議長
平成から令和と新しい時代を迎えました。平成時代のIT技術・働き方を振り返り、新しい令和時代を迎えて「魅力溢れるIT情報子会社」として何をすべきなのか・・・。
内（社員・家族）外（親会社・お客様）からみて、「魅力ある会社」とは何か。
ほんまみなさん、どう考えられますか。関西のIT情報子会社の経験と知恵を集めたさかい、みなさん一緒にディスカッションしまひょ。
ご来場、お待ちしてまっせ！

スミセイ情報システム
株式会社
常務執行役員
前田 力 氏

副議長
サントリーシステムテクノロジー
株式会社
取締役
サービス開発部長
文 良京 氏

T&D情報システム
株式会社
取締役
菅生 稔 氏

日本ハムシステム
ソリューションズ株式会社
取締役
管理統括部長
木下 秀規 氏

JUASクローズアップセッション

幸せがパフォーマンスの鍵を握る！ 組織でwell-beingを考えるってどういうこと？　D2 会場❺白 鳳

幸せな社員はそうでない社員に比べ、生産性は１.３倍、創造性に至っては３倍も高いという研究結果があります。well-beingは長期的な幸せや、いい状態であることを意味します。プロジェクトでは、私たち自身及び所属する組織が、どうwell-beingでありたいのかを考え、実現のコツ、直面する問題・解決方法を、それぞれの知見や経験則を持ち寄り探っています。ゆるい創発・共創コミュニティです。みなさんのお智慧もお貸しください！

JUAS　ひとと組織のwell-beingプロジェクト　メンバー一同

15:30▶16:40 ディスカッションテーブル

人から始まるデジタルトランスフォーメーション　A3 会場❶クリスタルルーム

議長
最新技術を使って、新規ビジネスや既存のビジネスプロセスの改善など様々なデジタルトランスフォーメーションに挑戦する時代になりました。
しかし、デジタル技術があれば、変革が進むわけではありません。
デジタルトランスフォーメーションを推進しようとする場合、自社の立ち位置をどのように考えどうしていくのか、人を起点に考察してまいります。

日本航空株式会社
IT企画本部
IT運営企画部　部長
栗田 和博 氏

副議長
株式会社神戸製鋼所
IT企画部長
小寺 雄作 氏

日本水産株式会社
情報システム部
部長
上本 浩之 氏

東日本旅客鉄道株式会社
技術イノベーション推進本部
システムマネジメント部門　部長
佐々木 敬介 氏

今のままでデジタルトランスフォーメーション（DX）の波に乗れますか？ ～DXの実現に向けた人材の育成・確保、組織体制について考えよう～　B3 会場❷桃山A

議長
事業を維持・発展させる上で、DXは全ての企業において避けられないものとなってきました。業種、企業規模、経営方針、既存システムの違い等により、DXへの取り組み状況にはバラつきがありますが、その実現に向けては、CDO体制の構築、組織設計、技術の目利き、技術者の確保などが共通の大きな課題となっています。
本セッションでは、これらの課題を踏まえて、原点となる、人作り、組織作りの視点を中心に、数社の事例を交えながらディスカッションしてみたいと思います。

東日本電信電話株式会社
デジタル革新本部
デジタルイノベーション部
デジタル戦略部門長
豊田 敏久 氏

副議長
株式会社オカムラ
情報システム部　部長
橘川 史朗 氏

株式会社ニチレイ
情報戦略部　部長
小松 唯史 氏

三菱食品株式会社
情報システム本部
IT戦略企画グループ
マネージャー
大川 義博 氏

IT子会社はDXをリードできるのか？ ～DX推進事例から考えるIT子会社の役割～　C3 会場❸桃山B

議長
「攻めのIT経営銘柄」に選定された会社などのDX推進事例を、その取組みを支えるIT子会社の目線から紹介します。IT子会社としての取り組み方、グループ内において果たすべき役割、親会社との協業のあり方、などを事例を踏まえて当事者であるIT子会社幹部の皆さんとパネルディスカッションします。DX推進において“今何をすべきか”、我々と一緒に考えてみませんか？

日商エレクトロニクス
株式会社
エンタープライズ部門
SG事業本部　本部長
山崎 庸雄 氏

副議長
株式会社NTTデータMHIシステムズ
執行役員　関東支社長
金子 彰 氏

株式会社NYK Business Systems
執行役員
新国 典雄 氏

富士フイルムICTソリューションズ
株式会社
取締役
システム事業部長
湯川 立哉 氏

JUAS TECH PITCH 2019

公募によるスピーカーが「創っている」サービスやテクノロジー、実践に向けた研究、挑戦などをお届けします！　D3 会場❻平 安

※６分間で語るライトニングトークです。
※会場にご参加の皆様による投票を行います。ぜひ会場でスピーカーの「創」を応援してください！
※表彰式は本セッション内で行います。

スピーカーは９、17ページ参照

16:55▶17:40 コンサルティングセッション

乗り越えよう！デジタルシフトの３つの壁 ～人と創る、人を創るデジタルイノベーション ～　A4 会場❶クリスタルルーム

デジタルシフトに立ちはだかる技術、組織、心理の３つの壁。これらを乗り越えるためには、デジタルとデザインの２つのアプローチが必要です。デジタル技術を駆使し、組織の垣根を越えてさまざまな人々とともにアイディアを創出し、合意形成していく。技術・手法だけでなく、これらを実践できるデジタル人財がイノベーションを実現する鍵となります。お客さまとの協創を通じて一緒に壁を乗り越えてきた事例と、デジタル人財育成への日立の取組みをご紹介します。

株式会社 日立製作所
サービス＆プラットフォームビジネスユニット
デジタルソリューション推進本部　主管技師
浅見 真人 氏

攻撃者優位のサイバー戦場で立場を逆転 ～最新の攻撃手法に対する実戦向きセキュリティ～　B4 会場❷桃山A

国家級のサイバー兵器が誰でも気軽に使えてしまう現在、各ガイドラインでも求められている通り、侵入後、ダメージを受ける前にいかに早く攻撃を断ち切るかが、被害を最小化させる真の対策となります。本講演では、ある攻撃チームの戦略を例にとりあげ、まずは敵を知ること、そして最新の攻撃にどう対応できるのかをデモを交えて、日本特有のIT環境でも実戦的に使えるソリューション「Cybereason EDR」をご紹介します。

サイバーリーズン・ジャパン株式会社
エバンジェリスト
増田 幸美 氏

Virtustream ～基幹システムがクラウドに求めるものとは～　C4 会場❸桃山B

これまでクラウドへの移行に適さないとされていたミッションクリティカルなアプリケーション、すなわち企業の基幹システムも、クラウド上で実現できるようになってきました。ただ、通常の汎用のクラウドとは異なり、多くの条件や制約があります。
本セッションでは、基幹システムをクラウド化するにあたっての課題やそのための解決策を、世界で300社以上の基幹システムの本番環境をお預かりしているDell Technologiesが展開するユニークなクラウド サービス「Virtustream」のご紹介や、事例を交えてご紹介します。

EMCジャパン株式会社
Virtustream事業本部長
冨永 健 氏

花王のシステム刷新　システムリフォーム　D4 会場❹天 平

花王は、最新IT技術を活用しながらも、老朽化システムの刷新も手を抜かずに行ってきました。未来を見据えた取り組みをご紹介します。後半は、日本最大の更新専門会社のソフトロードより、システムリフォーム技術を産み出した理由と更新ノウハウも説明します。

花王株式会社
情報システム部門　ESM部
PMOグループ　グループリーダー
下瀬 千恵子 氏

株式会社ソフトロード
取締役
大橋 順二 氏

17:55▶19:20 交流会（お気軽にご参加ください）

●特別講演、ランチョンセッションならびにコンサルティングセッションは協賛各社の提供プログラムです。　●セッションはすべて**要予約**です。　●プログラム内容は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。最新の情報はWebをご覧ください。